

令和3年4月9日

加盟各高等学校長 殿
定時制・通信制バドミントン部顧問 殿

神奈川県高等学校体育連盟
会 長 塩浦 健吾
バドミントン専門部長 都丸 利幸
(公印省略)

令和3年度神奈川県高等学校定時制・通信制バドミントン大会
兼
第23回全国高等学校定時制通信制体育大会神奈川県予選会

このことにつきまして、つぎの要項通り開催いたしますので貴校関係職員のご派遣ならびに生徒の参加につきまして格別のご高配を賜りますようお願い申し上げます。

【大会要項】

1. 主 催 神奈川県高等学校体育連盟 神奈川県バドミントン協会
2. 主 管 神奈川県高等学校体育連盟バドミントン専門部
3. 後 援 神奈川県教育委員会
4. 日 時 個人戦 1日目 5月30日(日) 8時50分練習・開会式(8時30分開場)
男女ベスト8決定戦終了まで
2日目 6月5日(土) 8時50分練習・開会式(8時30分開場)
男女ベスト4決定戦以上の対戦 及び ベスト12決定戦
5. 会 場 1日目 横須賀市立横須賀総合高等学校体育館
2日目 横浜市立横浜総合高等学校体育館(予定)
6. 競技規則 令和3年度(公財)日本バドミントン協会競技規則、同大会運営規定による。
7. 競技方法 トーナメント方式とする。
点数を含む試合方式などについては第1回顧問総会および代表者会議で確認する。
8. 県 代 表 男女上位4名は個人戦代表。上位12名は団体戦代表。
(全国大会推薦出場選手の関係で、個人戦代表人数が増える場合がある。)
9. 参加資格 ①神奈川県高等学校体育連盟加盟の定時制・通信制の生徒である。
②年齢制限なし
③参加選手は予め健康診断を受け、在籍する学校長の承認を必要とする。
④同一選手の出場は4回までとする。ただし、3年制にあっては3回までとする。
⑤各校顧問は(1)「生徒の健康状況チェックシート及び参加確認書」(2)「参加状況報告書」(3)「定通バドミントン県大会参加選手健康観察カード」を大会当日に提出をしなければならない。未提出の場合は参加できない。
(ガイドラインその他のコロナ対策が更新されて⑤の条件が変更された場合、代表者会議やメールなどで各校に連絡する。)
10. 参加制限 本年度全国高等学校体育大会出場者(含む予選)を除く

(次頁へ続く)

11. 参加申込
- 1) 所定の申込書に各校実力順に記入して申し込む
- 2) 申込先 〒222-0024 横浜市港北区篠原台町 36-37 電話 (045) 421-8864
清心女子高等学校 バドミントン部 山口 晴美
- 3) 申込期日 令和3年5月6日(木) **郵送・メール** ともに **必着**
(申込期日以後の申し込みは、一切認めません。)
- ①郵送 公印押印済みの申込書及び顧問総会等出欠連絡書を郵送等で送付する。
- ②メール 上記のEXCELデータを、大会1日目の日付である「0530」という読み取りパスワードを設定の上、電子メールに添付して送信する。
EXCELデータ送信先アドレス：h.yamaguchi@seisin.ed.jp
12. 参加料 500円/1人 代表者会議及び大会当日受付時に徴収
13. 使用シャトル 令和3年度(公財)日本バドミントン協会検定合格シャトル
14. 組合せ 組合せの会議については、本大会についての感染症対策の確認を兼ねた参加校の代表者会議の形で行う。参加校の顧問は、必ず参加すること。(旅費は各校負担とする)
- 日時 5月12日(水) 14時開会 会場：秀英高校

15. 新型コロナウイルス感染防止対策

参加する選手、役員、顧問等は神奈川県高等学校体育連盟が定めた「新型コロナウイルス感染症防止ガイドライン」(令和2年8月改訂)を遵守し、特に次の「競技場の留意点」に従うこと。

※ガイドラインその他の対策が更新された場合は代表者会議やメールなどで参加校に連絡する。

1) 十分な距離の確保

- ア 競技の種目に関わらず、運動をしていない間も含め、感染予防の観点から周囲の人となるべく距離を空けること
- イ 強度が高い競技の場合は、呼吸が激しくなるため、より一層距離を空けること
- ウ マスクをしていない場合には、十分な距離を空けるよう特に留意する。(感染予防の観点から、できるだけ2m以上少なくとも1～2mの距離を空けることが適当である。)

- 2) 運動中に唾や痰をはくことは極力行わないこと
- 3) タオルやペットボトル等の共有はしないこと
- 4) 飲みきれなかったスポーツドリンク等は持ち帰ること
- 5) 顧問は学校長の指示のもと別紙「参加状況報告書」を作成し大会当日受付で提出すること
- 6) 競技特性に応じた感染防止対策として別紙「代替大会を含めた各種大会等実施に係る新型コロナウイルス感染症合資対策申し合わせ事項(バドミントン専門部ガイドライン)」(令和2年8月改訂)に詳細な指示があるので従うこと

16. 諸連絡

- 1) 服装はトレーニングシャツ・パンツ等を着用する
- 2) 出場者は必ず引率責任者によって引率されること。引率責任者は球技上の注意を守り、出場者の行動に責任をもつものとする。
- 3) 審判(主審)は敗者審判とし、顧問または生徒が行う。
- 4) 体育館内での土足・飲食は厳禁。ごみは各校責任を持って持ち帰ること。
- 5) 出場する選手は、必ず背面にゼッケンをつける。(例)
- (平成26年度顧問総会で確認済み。プリントで可)

県立横浜 神奈川

大会不参加校は、メール本文にその旨を記載し、メールを送信してください。

以上